

柔道整復学特別演習Ⅰ

研究指導 必修 2単位

各教員

1. 授業の概要(ねらい)

研究室ごとに、基本的に毎週90分程度、いわゆるゼミ(セミナー、あるいは輪読会)形式で、図書館等から新着雑誌の論文を選び、演壇に立って出席者に解説する練習を行う。
この科目はディプロマポリシーすべてに関する知識、技術を修得します。

2. 授業の到達目標

各指導教員の指導のもと、自分のテーマに関係の深い日本語あるいは英語の論文を精読し、発表、討論を通して最新の動向について考察を深める。さらに発表の際のプレゼンテーション方法・質疑応答のやり方などを演習を通して習得する。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミへの出席と演習の際の発表のありさまに基づき、評価を決定する。

4. 教科書・参考文献

教科書

各研究室では、主として図書館の新着雑誌から適当な内容の論文を選び、これ材料として演習を行う。

5. 準備学修の内容

原著論文等を熟読、及び研究内容に関する討論

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

各指導教員の指導による。